

●ウイルス肝炎1 B型肝炎の最新治療

今回は、B型肝炎の最新治療についてお話しします。

B型肝炎は血液・体液(性交渉)などを介してB型肝炎ウイルス(HBV)に感染することで発症する肝臓の病気です。HBVが一度肝臓にすみつく(感染する)となかなか離れることがありません。また肝臓は「沈黙の臓器」といわれており、肝炎ウイルスに感染しても自覚症状がほとんどないのが特徴です。そのため知らないうちに病気が進行し、症状が現れたときには肝炎から肝硬変・肝がんといった重い病気になつてしまった…ということも少なくないのです。

さて、治療についてご説明しましょう。B型肝炎を発症しても適切な治療を受ければ病気の進行を防ぐことができます。治療は体内のウイルス量を抑えることが重要で、インターフェロン治療、核酸アナログ治療の大きく二つに分けられます。

インターフェロン治療は、注射薬で自分の免疫力を高め、ウイルスを抑える治療です。これによりウイルスを完全に排除できる可能性があります。

発熱・脱毛などの副作用があるため、専門医とよく相談する必要があります。

核酸アナログ治療は内服薬による治療です。核酸アナログ製剤が肝臓でのウイルス増殖を阻止することで、高いウイルス抑制効果が期待できます。しかし体内から完全にウイルスを排除するのは難しく、現時点では内服を開始するとほぼ一生薬を飲み続ける必要があります。2014年5月に新薬テノホビルが発売されるなど、現在、よりウイルス排除効果の高い新薬を開発中ですので、将来的には内服薬でウイルスを排除できる日が来るかもしれません。

日本人の1000人に1人はHBV感染者といわれています。症状がなくても一度は医療機関を受診し、もしも感染が見つかったら必ず定期的に専門医を受診するようにしましょう。

【岩国市医師会】

プチプチ食感を楽しんで

ニンジンのタラコ炒り

材料 (4人分)

- ・ニンジン…200g
- ・タラコ(塩)…40g
- ・サラダ油…小さじ2
- ・酒…大さじ2

●エネルギー 60kcal/人 ●塩分 0.5g/人

作り方

- ①ニンジンは皮をむいて細切りにし、サラダ油でさっと炒める。
- ②タラコは皮を除き、①と一緒に炒める。
- ③ニンジンがしんなりしてきたら、酒を振り入れて火を止める。

★ひとことポイント★

ニンジンには、免疫力の維持、皮膚や粘膜を強

食推さんの
食べてみんな
おいしいけえ！



くする働きのあるカロテンが多く含まれています。カロテンは脂溶性なので、油で調理すると吸収率がアップします。

ニンジンをズッキーニに変えたり、糸こんにゃくを加えたりしてもおいしく作れます。

レシピ提供：岩国市食生活改善推進協議会